

2018年度 液晶化学・材料研究フォーラム/液晶物理・物性フォーラム/ソフトマター研究フォーラム合同講演会「新しい液晶の新しい応用」(2018年8月6日)

これまでの液晶科学は、有機分子のサーモトロピック液晶の開発と、その液晶ディスプレイ応用を中心に展開されてきた。これは、液晶物質そのものを直接的に活用してきた例といえる。一方、液晶相の形成は分子の自己組織化そのものであり、ナノからマクロスケールまでの階層構造形成の手段としても有用である。また、液晶という異方的な場を利用した新しいサイエンスや、異方性粒子コロイドの液晶など、新しいタイプの液晶の研究が花開きつつある。本講演会では、新しい液晶とその新しい応用をテーマに各先生方にご講演して頂き、材料開発や液晶科学の新展開につながる議論ができればと考えている。

【主催】 日本液晶学会 液晶化学・材料研究フォーラム/液晶物理・物性フォーラム/ソフトマター研究フォーラム

【共催】 福岡工業大学 物質・エネルギーデバイス研究センター

【日時】 2018年8月6日(月) 10:00-16:35 (9:30より受付開始)

【場所】 福岡工業大学
福岡市東区3-30-1 JR鹿児島本線博多駅より15分。福工大前駅下車、徒歩5分。
<http://www.fit.ac.jp/shisetsu/campus/index>

【言語】 英語または日本語

【スケジュール】

10:00-10:05 開会挨拶

10:05-10:35 中戸 晃之 先生(九州工業大学)

「無機ナノシート液晶からの外場による階層構造構築」

10:35-11:35 Patrick Davidson 先生(パリ南大学)

「Liquid crystalline suspensions of goethite nanorods」

11:35-12:30 昼食

12:30-13:30 渡辺 順次 先生(東京工業大学)

「液晶高分子融体の水中浸漬により創生される表面ナノ周期構造」

13:30-14:00 金子 光佑 先生(福岡工業大学)

「二周波駆動方式による液晶の電気粘性効果」

14:00-14:30 (休憩)

14:30-15:30 Ivan I. Smalyukh 先生(コロラドボルダー大学)

「Molecular-colloidal liquid crystals and the "Higgs boson" of soft matter」

15:30-16:30 奥村 泰志 先生(九州大学)

「共焦点レーザー走査型顕微鏡を用いた液晶/高分子複合材料の観察」

16:30-16:35 閉会挨拶

16:50-18:50 懇親会（会費別途徴収）

【講演会参加費】

（一般）

正会員 : 1,500 円

非会員 : 3,000 円

（学生）

会員・非会員とも無料

※『賛助会員』は、一口につき5名まで正会員の参加費にて参加していただけます。

なお、『賛助会員』の一覧は、下記でご覧いただけます。

<http://ekisho.jp/about/overview/CorporateMembers>

※協賛学会員は正会員の参加費、協賛学会員の学生は学生会員の参加費にて参加していただけます。

※参加費は全て消費税込です。

【参加費（懇親会）】

講演会終了後に懇親会（会費：4,000 円）を開催予定です。

【懇親会参加費】

講演会終了後に懇親会（会費：4,000 円）を開催予定です。

一般・学生とも 4,000 円

※懇親会参加費は消費税込です。

※講演会・懇親会参加費は、当日受付でお支払いください

※懇親会には中戸先生以外の講師は全員ご参加予定です

【参加申込】

以下の項目について、講演会事務局宛にメールにてお申込みください。

————— メール件名：参加申込（新しい液晶） —————

氏名：

所属：

連絡先メールアドレス：

参加種別：一般（会員）／一般（賛助会員）／一般（非会員）

学生（会員）／学生（非会員）

懇親会：出席／欠席

————— 申込〆切：2017 年 7 月 30 日（月） —————

【講演会事務局】

福岡工業大学工学部 生命環境化学科 宮元展義・山本伸也

E-mail: miyamotolabojim@icloud.com